

県立川崎図書館の現場訪問について

7月31日（火）の「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、川崎市川崎区にある県立川崎図書館を訪問しました。

「科学と産業の情報ライブラリー」として、科学技術に関する専門的な資料を有し、ビジネス支援にも積極的に取り組んでいる現場を視察し、職員と意見交換をしました。



16,000冊を超える全国のあらゆる業種の会社史を収集、提供している社史室を視察しました。

県内外に留まらず、海外からも高く評価されるコレクションになっています。

科学技術分野の専門書や学会誌・講演論文集の並ぶ科学技術室を視察しました。

専門雑誌は約8,500誌を所蔵し、そのうち最新号を約1,500誌公開しています。





特許やJ I Sをはじめとした規格等の情報を得られるビジネス支援室と世界各国の化学会発行の雑誌が公開されている化学文献室を視察しました。規格は海外17種類、国内91種類が揃っています。

視察後、川崎図書館の専門性の更なる強化などについて、司書と意見交換をしました。

